

平成 26 年度「都市景観大賞」(都市空間部門)

「道後温泉本館周辺地区」

優秀賞受賞

(1) 地区概要

当地区は、松山市の市内中心部から北東約2キロに位置する都市型観光地である。日本最古の温泉地区である道後は、明治27年に建設された道後温泉本館を中心に多くの歴史的資産・宿泊所が点在し、北部と東部を丘陵に囲まれた四国を代表する観光産業地域である。しかし、道後温泉本館の西側正面口には、県道があり車の往来が激しく利用者はとても危険なうえ、景観を阻害していた。そこで車道(県道)を東側(市道)に振り替えて西側正面口を歩行者専用道に整備し、安心・安全を感じる景観広場を確保した。

また、これらの道路景観整備事業に先立ち、地元による協議会が設置され道後地区における景観の総合的な計画と景観デザインコードが定められ、官民一体となってファサード整備事業が実施された。その結果、美しく、回遊性のある街並みが形成され、観光客だけでなく、市民の来街者も増加し、地域の活性化に寄与している。また、この地域では景観計画だけでなく、地元による景観ガイドラインに基づいた景観まちづくりが継続して実施されており、今後も住民、事業者、官の協働による良好な景観まちづくりが進んでいく。

